

ニュータウン事業

産・学・官の連携で 新文化・文明を創造する都市

関西文化学術研究都市「けいはんな学研都市」は、京都・大阪・奈良の3府県をまたぐ京阪奈丘陵において国家プロジェクトとして12の都市建設が進んでいます。また、研究施設や大学等が多数立地し、学術振興拠点の中枢を担っています。

学術機関と連携したプロジェクトを展開

近畿圏の学術振興拠点「けいはんな学研都市」の進出機関数は250を超え、我が国の文化学術研究の進展に大きく貢献しています。人口も

23万人に達し、市民やNPOによる活動も年々活発になってきました。都市の建設は、計画エリアのなかで小都市からなるクラスター（*）型開発の形態で行います。UR都市機構は、文化学術研究地区12のクラスターのうち、6つのクラスターの開

発に携わっています。

なかでも、学研都市の北に位置する京都府京田辺市の南田辺・狛田地区に誕生した「同志社山手」は、安心「子育て・教育」「環境」といった三つのまちづくりのコンセプトのもと、同志社大学との連携でのまちづくりを目指し、注目すべきクラスターです。同志社大学では現代GP（文部科学省の、現代的教育ニーズ取組支援プログラム）として、「けいはんな知的特区活性化のデザイン提案」をテーマに、「環境共生」「国際交流」「多世代交流」に焦点を当てた様々なプログラムを進めています。UR都市機構は、大学と連携した具体的な取組みの一つとして、「環境」をテーマに、敷地内に雑木林のある「保全緑地付宅地」を設けています。

大学という教育機関がまちづくりに関わることで、人々の暮らしにメリットがもたらされるように、大学とUR都市機構の連携を強化しながら新しいまちづくりに挑戦します。一方、現在、区画整理事業が進行中の京都府木津川市の木津地区「ハーモニシティ木津」も、学研都市の東の拠点として期待されています。



え なみ かずまさ
榎並和雅
独立行政法人
情報通信研究機構
けいはんな研究所所長

独立行政法人情報通信研究機構は、平成20年4月、関西文化学術研究都市に関西地域の重要な研究拠点として、けいはんな研究所を設立しました。日本語と英語や中国語等の翻訳を自動的に行う技術や観光案内情報提供ツール、遠くにいってもあても別々の場にいるような感覚を与える立体映像・音響技術等、人と人とのコミュニケーションをより豊かなものにするための研究開発を進めています。

この都市には、奈良先端科学技術大学院大学や同志社大学、ATR（株式会社国際電気通信基礎技術研究所）等情報通信に関する教育・研究機関があり、産・学・官が連携して研究できる素地が大いにあります。公的な機関としての当研究所が、その連携の要となり、研究成果を発信し、けいはんな地区が世界から注目されるよう貢献をしていきたいと考えています。

学術・研究拠点相互をネットワーク化

近畿圏の主要整備構想の一つを担うのが「近畿リサーチ・コンプレックス」です。関西文化学術研究都市を中核として、近畿圏における文化、学術、研究や産業、技術等の集積と学術・研究拠点相互のネットワーク化を図るのが目的です。

大阪府和泉市で開発を進めている「トリヴェール和泉」は、「近畿リサーチ・コンプレックス」のゆるやかな連合体の一部で、「住む・働く・学ぶ・憩う」といった機能を併せ持つ新しい複合機能都市です。都心へアクセスできる和泉中央駅やショッピングセンターがある活気あふれる生活ゾーン「いぶき野」、地域の自然を生かした土地で育った樹木を移植する等、風土と共生した居住ゾーン「はつが野」、社会人聴講制度や各種公開講座を開催する、桃山学院大学が移転開校した「まなび野」、さらに大阪

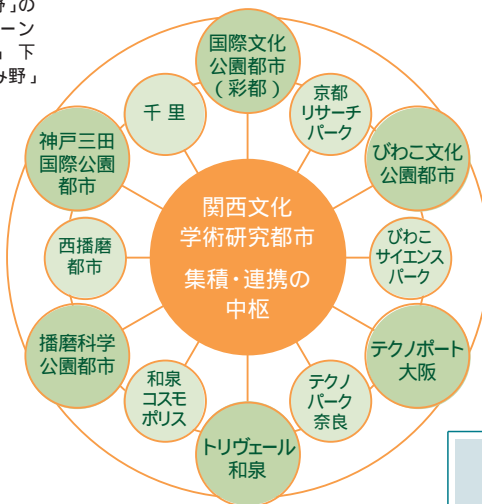


上/トリヴェール和泉の居住ゾーン「はつが野」のまちなみ 下左/トリヴェール和泉の生活ゾーン「いぶき野」の中心となる「エコール・いずみ」 下右/トリヴェール和泉の新産業ゾーン「あゆみ野」に設立された大阪府立産業技術総合研究所

府立産業技術総合研究所が開設された新産業ゾーンの「あゆみ野」の4つのゾーンから構成されています。最先端技術が集積し、研究者との交流が積極的に行われているトリヴェール和泉は、「近畿リサーチ・コンプレックス」のネットワークを活発化させる、産業技術の発信地として期待されています。

そのほか、大阪府茨木市、箕面市の一部に広がる、自然豊かな立地を生かした国際文化公園都市「彩都」や、兵庫県三田市の国際公園都市「北摂三田ウッディタウン」も、近畿

近畿リサーチ・コンプレックス概念図



リサーチ・コンプレックス」のネットワークとして連携がスタートしています。

広域位置図



事業概要(トリヴェール和泉)

事業名称	南部大阪都市計画 和泉中央丘陵新住宅街地 開発事業
事業地	大阪府和泉市いぶき野、はつが野、まなび野、あゆみ野
施行者	UR都市機構
施行面積	約370ha
計画戸数	約7,700戸
計画人口	約25,000人

UR都市機構には、さらに関係企業や教育機関等へ誘致の声をかけていただき、また連携の輪を拡げるために交通の便や情報の流通等についてご支援をいただきたいと思います。

(*)クラスター.....本來自らるるの房を意味するが、転じて「群や集団」を意味する言葉として用いられる。